

ごみ組成調査の結果から見てきたもの

# ごみの分別・リサイクルにご協力を

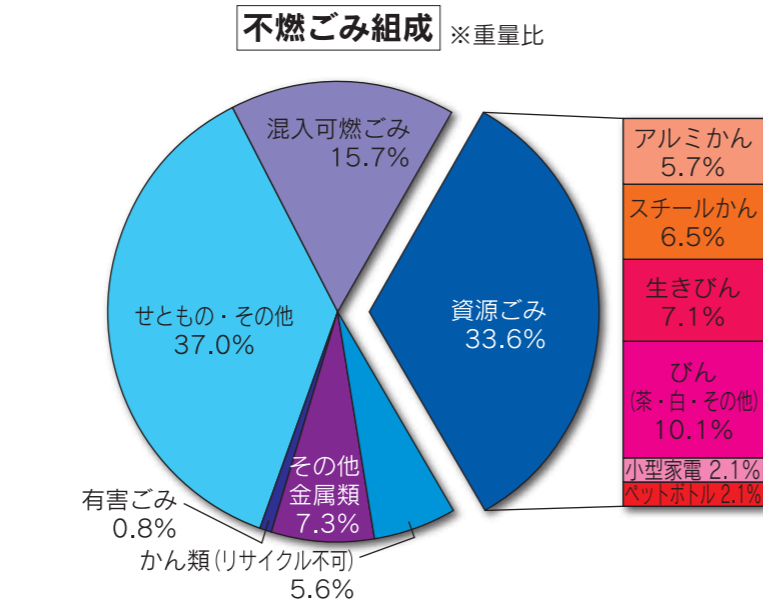
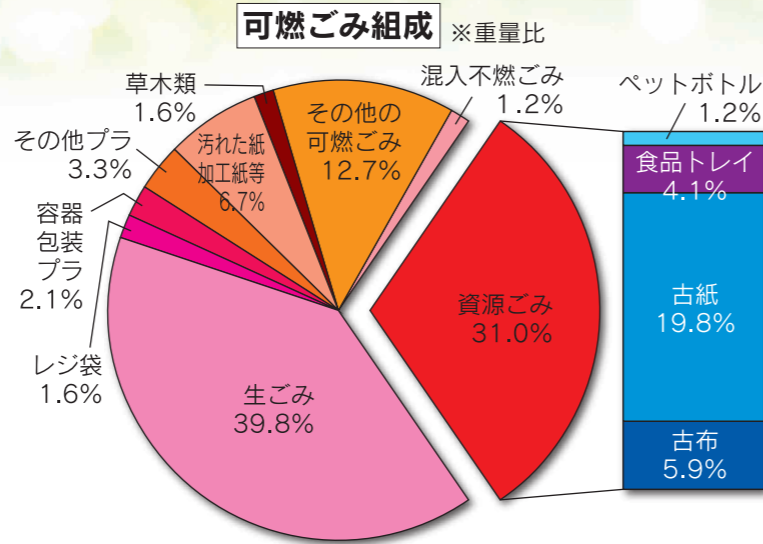
市では毎年1回、市内のごみ集積所を無作為に抽出し、家庭から出されているごみがどの程度分別されているかを調査し、今後の基礎資料を得ることを目的にごみ組成の分析を実施しています。平成28年11月に実施した調査結果は、下記のグラフのとおりです。

## ■リサイクル可能な「資源ごみ」が約3割も混じっています

平成28年度の調査では、「可燃ごみ」では全体の31.0%、「不燃ごみ」では全体の33.6%ものリサイクル可能な資源ごみが混入されているという結果となりました。

本市のリサイクル率は4年連続で向上しており、平成23年度に茨城県内44市町村中41位だったものが、平成26年度には6位まで順位を上げています。しかし、今回の結果からも分かるようにまだまだリサイクルできるものが可燃・不燃ごみとして捨てられてしまっているのが現状です。

市生活環境課ではさらなるリサイクルの推進のため、「ごみ分別アプリ」を配信しています。ごみカレンダーやごみ分別辞典など便利な機能が搭載されており、スマートフォンやタブレット端末より手軽にごみに関する情報が分かるようになっています。ぜひアプリを活用して、資源ごみの分別・リサイクルにご協力ください。



### 下妻市ごみ分別アプリ

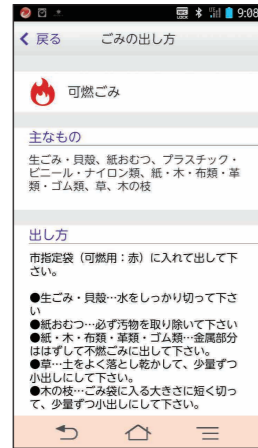
アプリダウンロード



iPhone用



Android用



「ごみの出し方」画面イメージ

有料広告欄

## CULTURE

### 市民の芸術、華やかに 平成28年度下妻市文化祭

芸術に親しむ「下妻市文化祭」が10月21日～11月23日、総合体育館や市民文化会館、市内公民館などを会場に作品展示やステージ発表が行われ、訪れた多くの市民が芸術の秋を楽しみました。

集中展示期間中の10月28～30日には、ちぎり絵や編み物、茶会の体験教室が下妻公民館と千代川公民館で開かれ、子どもから大人まで楽しそうに挑戦する姿がありました。



コーラス発表 (市民文化会館)



ちぎり絵体験 (千代川公民館)



作品展示 (総合体育館)



勢いよくスタートする選手たち (砂沼1周6.4kmの部)

### 秋の砂沼湖畔を走る 第28回砂沼マラソン大会

秋の深まる砂沼湖畔で11月20日、下妻市恒例の「砂沼マラソン大会」が開催され、県内外から総勢1,531人のランナーが晴天の砂沼湖畔を清々しく走り抜きました。

小学生親子2kmの部では、小学1～4年生の親子ランナー260組が参加。手をつないで走る姿や「もう少し、頑張ろう」と励ましの声を掛けあう姿がありました。

災害時の相互応援協定の縁で始まったスポーツ交流事業で千葉県浦安市から親子4人で参加した佐々木禎さんは「親子で参加できるのがいい。紅葉した景色も良かった。帰りにはおいしい野菜を買っていきたい」と砂沼マラソン大会の魅力を語ってくれました。

## SPORTS

### いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

### 国体開催に向け「柳原球場改修工事」を開始しました

平成31年のいきいき茨城ゆめ国体開催に向け、少年男子ソフトボール会場となる市営柳原球場において、スポーツ振興くじ助成金および茨城県による第74回国民体育大会市町村競技施設整備費補助金を活用し、現在改修工事を行っています。

工事の主なものは、防球ネットのかさ上げやダグアウトの改修、内野の土入れ替えなどで、スポーツ活動を行いやすい安心安全な環境に整備されます。

工事の完了は2月上旬の予定。工事期間中はご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

「スポーツ振興くじ」とは・・・

子どもからお年寄りまで誰もが身近にスポーツに親しめる環境整備や国際競技力向上のための環境整備など、新たなスポーツ振興政策を実施するため、その財源確保の手段として導入されたものです。



防球ネットの張替工事を行う柳原球場 (A球場)

問い合わせ 生涯学習課 ☎45-8100